

子ども同士の関わりの中で育まれる力とは — 乳幼児期から思春期を支える大人の役割 —

子どもは、友達、仲間と過ごすことで、成長していきます。時には、トラブルになることもあるでしょう。子どもたちは、子ども同士の関わりの中でどのような力を育てているのでしょうか。また周りの大人はどのように関わっていったらよいのでしょうか。

お二人の講師の方、そして本市教育長と共に考えてみませんか。

日時 8月5日（月）14時から16時30分

講師 【乳幼児期】 えんどうとしひこ 遠藤利彦 氏（東京大学大学院教授）
【思春期】 よしかわれいこ 芳川玲子 氏（東海大学教授）
(受付開始時間 13時30分)

会場 茅ヶ崎市役所分庁舎6階コミュニティホール

定員 120名 (申込制・先着順) (市内在住・在勤の方)
(所在地：茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号)

託児 2歳以上未就学児10名 (申込制・先着順)

* 2歳未満のお子さんをお連れの方は、ベビーカーまたは抱っこで、ご参加ください。

内容 2つの講演と鼎談 (詳細は裏面に)

* 鼎談 (ていだん)：お二人の講師と本市教育長がテーマについて話し合います。

- 申込期間 6月28日（金）～7月30日（火）
- 託児締切 7月23日（火）

【お申し込みはホームページまたは電話・FAXで】

※託児をご希望の方の講座・講演会のお申し込みは、電話のみとなります。

○市ホームページからの場合（常時受け付け）

教育センターの申込フォームからお申込みください。

○電話の場合（土・日・祝日を除く8時30分から17時まで受け付け）

茅ヶ崎市教育センター 0467-86-9965

①ご希望の講座・講演会 ②お名前 ③ご連絡先電話番号 ④託児の有無
をお伝えください。

○FAXの場合（常時受け付け）

茅ヶ崎市教育センター 0467-86-1394

①ご希望の講座・講演会 ②お名前 ③ご連絡先電話番号 をご記入の上、送信してください。

※連絡いただきました個人情報は適正に管理し、本事業に関する以外には使用いたしません。

QRコード



※教育センター
のページに移動
します。

プログラムと講師プロフィールは裏面をご覧ください。

● プログラム ●

14:00

開 会

講演 1

講 師 遠藤利彦 氏 (東京大学大学院教授)
演 題 「子どもの心を育むタテの関係・ナナメの関係・ヨコの関係」

講演 2

講 師 芳川玲子 氏 (東海大学教授)
演 題 「思春期にとっての友人関係・大人の役割」

鼎談

鼎談者 遠藤利彦氏・芳川玲子氏・竹内清教育長 (コーディネーター)
内 容 シンポジウムテーマ
「子ども同士の間わりの中で育まれる力とは
—乳幼児期から思春期を支える大人の役割—」

16:30

閉 会

● 講師紹介 ●

☞ 遠藤利彦氏 / 東京大学大学院教育学研究科教育心理学コース教授

ご研究内容は、養育者と子どもの関係性、子どもの社会情緒的発達、自律性の基礎となるアタッチメント理論などです。茅ヶ崎市では、この響きあい教育シンポジウムをはじめ、多くの講座・講演会等でご講演をいただいております。

☞ 芳川玲子氏 / 東海大学文化社会学部心理・社会学科教授

ご研究内容は、学校における不登校・いじめ防止、学校風土に関する国際比較、学校臨床心理学ケース、救急総合病院における臨床心理士の高度専門性への探究などです。茅ヶ崎市では、教育センター青少年教育相談室スーパーバイザーとしてご指導いただき、この響きあい教育シンポジウムでもご講演をいただいております。